



☆本紙のカラー版をホームページ「本郷ふじやま公園」にてご覧いただけます。

子どもたちの健やかな成長を祈って ～五月人形と鯉のぼり～

“屋根より高いこいのぼり……”とオルガンの伴奏にあわせて歌っている、おかっぱやいがぐり頭の子どもたち。5月の風を受け悠々と泳いでいるふじやまの鯉のぼりを見るたびに、半世紀以上も前のそんなセピア色の光景が思い出される方も多いのではないのでしょうか。



お花見の会が終わり、里山は新緑で覆われ、長屋門前にはハナショウブや今年新たにお目見えするボタンが咲き乱れ、長屋門をくぐれば中庭の鯉のぼり、お座敷の五月人形展示や呈茶会と、ふじやまに一年のうちでも最も色鮮やかな季節が今年も巡ってきます。

昨年から鯉のぼりのポールは12mに、鯉も8mと少しだけ小ぶりになりましたが、スタッフの平均年齢が年々上がっていくためポール建てはなかなかの大仕事。五月人形の飾りつけも、これまでの経験を活かしながら緻密な飾りつけが続きます。

子どもたちの健やかな成長を願って多くのスタッフの手で準備される鯉のぼりや人形飾り。ふじやまの子どもたちには、こんな情景が50年たっても鮮やかな思い出として蘇るよう、しっかりと心に刻み込んでほしいものです。

五月人形飾り	古民家座敷	4月19日(水)～5月15日(月)
鯉のぼり	古民家中庭	4月20日(木)～5月14日(日)
呈茶会	古民家座敷	5月4日(木) 11時～14時 300円



柿の新芽が出てきた。公園の柿の木をよく見ると、赤いテープを巻いてある枝がある。これは2年前に接ぎ木をした目印なのだそう。接ぎ木というのは本来もっと若い木のうちにやって、その木全体の性格を変えてしまうためのもののようだが、公園の接ぎ木は実験的に、渋柿の枝に甘い柿の実がならないかと試しているのだ。1年目は実を付けるまでに至らなかったのだが、さて今年はどうだろうか。人間にも接ぎ木のようなことが出来ればいいなあ…と思いながら甘い実になることを願った。



◆つぼみのもとで～今年のお花見の会～



ことしのお花見の会は4月2日。前日までの寒さでふじやまの桜はまだ開花前という異常事態(?)の中で開催されました。しかしこの日は気温も上がり、艶やかなお茶席や初参加の南京玉すだれなど出し物も例年以上に充実していたことから、園内は1日中にぎやかな声で溢れかえっていました。

そんな中で、開会前に綿菓子器が動かないというハプニングが発生。すぐに担当者がオートバイで駆けつけてくれて開会には何とか間に合いましたが、異変続きの今年のお花見の会でした。



むかしの道具 盥(たらい)

たらいは桶の一種で水または湯を入れ、洗面、洗濯などに用いた扁平な容器です。たらいの語源は「手洗い」のなまったものといわれます。平安時代は手洗い、洗面に用いられ陶製、曲げ物であったと思われます。

中世になって桶締め技術の発達により大型化し、種々の用途が広がりました。材料は耐水性の高いヒノキ、スギ、サワラなどが用いられました。江戸時代

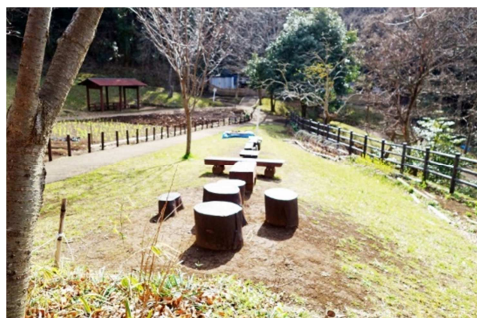


になり、もみ洗いの洗濯用具として普及しました。明治以降、洗濯板との組合せたたらいは洗濯機が普及するまでどこにも見られた生活用具でした。大正時代になりトタン、ほうろう引きなどの金だらいが用いられるようになりましたが、木製のたらいは洗濯用あるいは乳幼児の沐浴用として用いられています。

古民家にあるたらいは直径56cm、深さ21cmで典型的な洗濯用のたらいです

《ふじやま農園と炭焼窯の整備》

ふじやま公園も開園14年も経過すると施設のあちこちの手直しが必要になります。農園の畑の周囲を囲っている柵は劣化が著しくなったので杭とロープを一新しました。畑の西側の空き地には、先ごろ伐採したケヤキの切り株が何個か置かれ、古民家や遠くは丹沢山塊と運が良ければ富士山も見える憩いの場所として整備されました。



炭焼き広場では、炭焼窯は本体の内部を補修しましたが、更に炭焼きの際の煙を減らすためアフターバーナーを補強・整備しました。良質の竹炭を効率よく焼けるようになりました。



ふじやま公園の植物



ヤマブキ(八重) バラ科

山吹色と呼ばれるのは春に咲くこの花からきている。樹木だが低木で高さ1～2m、茎は細く柔らかい。八重咲のヤマブキは雄しべ、雌しべが変異し、花びらに変化したもので実を付けない。そのため挿し木や取り木で増やす。太田道灌の故事に「七重八重花は咲けども山吹の実のひとつだになきぞ悲しき」は実を付けない八重のヤマブキを指す。花言葉は気品、金運。当園の散策路沿いに植栽。

《富士塚から富士山が見えるように～里山保全中長期計画》

「富士塚のある生活に寄り添った里山」をテーマに、ふじやま公園の里山保全中長期計画が練られています。公園開設以来、どちらかといえば古民家を中心に整備してきましたが、今回市の環境創造局や栄土木事務所などと共同で、里山を整備しようというものです。富士塚のある山頂の草地から昔のように富士山が見えるようにしたり、散策路に覆い被さってきた高枝を伐採したり、大きくなりすぎた常緑樹を小さくしたり…などの中長期計画を策定して、今年度から実施していくという。

『いりり辺雑記』 から (原文のまま)

久しぶりに来た(2年ぶり?)。

シニア会のウォーキング仲間を連れてこようと思い、下見がてら歩いてきた。ここまで50分なり。80歳代も多いので、竹林内の階段歩きがやや心配なり。おひな様は3月の句題なので、見てから一句詠まなければならない。よい句が生まれるように祈りたい。3/13まで開催と聞いているので、3月初旬には連れてこようと思います。(市内 70代 おひとりで)

平成29年5月度ボランティア活動予定

部会・事項	日程	部会・事項	日程
事務局会議	5日(金)	古民家歴史部会 部会	14日(日)
農芸部会 部会	15日(月)	古文書解読勉強会	7日(日)
作業	月曜日 木曜日	歴史探訪	3日(水)
里山部会 作業	13日(土) 20日(土)	クリーンアップ	2日(火) 16日(火)
	28日(日)	広報部会	
工作棟部会 部会	10日(水)	ふじやまだより編集会議	7日(日)
子ども工作準備	適時	印刷	13日(土)
囲炉裏守 囲炉裏焚き	当分の間 休みます	ホームページ制作打合せ	28日(日)

登録ボランティアを募集しています。公園事務所(TEL 045-896-0590)へご連絡ください。

体験教室のお知らせ

手づくりをお楽しみ下さい。お待ちしております。

教室名	日 時	内 容	参加費	応募期限
子ども工作	5月21日(日) 10時～11時 〃 13時～14時	ペットボトルや紙の芯で万華鏡 (小学生)	無料	当日先着順 各10名
フラワー アレンジメント	5月23日(火) 13時30分～ 15時30分	オールシーズン飾れるリース	2,000円	5月12日(月) 8名
絵手紙教室 (全4回)	6月13日(火)、20日(火) 7月11日(火)、18日(火) 何れも 13時～16時	はがき絵の基本を学び実際に画 いてみましょう	600円	5月30日(火) 10名
デコ パージュ	6月15日(木) 10時30分～ 12時00分	ファスナーポーチ、大・小2つに デコパージュします	800円	5月27日(土) 8名
粘土工芸 (全4回)	6月15日(木)、29日(木) 7月13日(木)、27日(木) 何れも 13時～16時	石塑粘土と樹脂粘土で作るカラ フルなふくろうのランプシェード	2,000円	5月26日(金) 8名
初心者茶道 体験教室	6月17日(土) 13時～16時	四季を感じながらおもてなしの心 を学びましょう	500円	5月31日(水) 5名
七宝焼	6月21日(水) 13時～16時	長三角形5個付いたペンダント (45～50cm)	1,500円	6月13日(火) 6名
押し花絵	6月22日(木) 13時～16時	レターラックに押し花絵をデザイ ン	1,500円	6月12日(月) 5名
遊布	6月30日(金) 13時～16時	古いネクタイを利用して小袋2種	800円	5月31日(水) 10名

(1) 応募要領：往復はがきに、教室名、氏名（ふりがな）、郵便番号、住所、電話番号を書いて
応募期限までに本郷ふじやま公園へ

(2) 応募者多数のときは抽選 (3) 持参品：返信はがきで連絡します

・・・お知らせ・・・

★ いろり端むかし話の会

いろりの火を囲んでむかし話を楽しんでみませんか

日 時：5月18日(木) 10時30分～11時30分

場 所：古民家主屋いろり端 定 員：15名 当日参加自由 無料

★ よこはまウォーキングポイント 歩数計のリーダーがあります

ウォーキングの季節です。ふじやま公園管理事務所窓口にリーダーが設置されています。
ご希望の方は窓口でお申出ください。9時～17時。

★ 5月の休館日はありません

毎月第1水曜日は定例の休館日ですが、5月3日は連休中なので休まず開館します。
振替休館日は設けません。鯉のぼりが泳ぐ、新緑のふじやま公園へお出かけください。



3月ふじやま公園来園者数 3月度来園者数 2,440名 28年度合計 23,593名

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・開 館 時 間： 9時～17時 ・入 館 料： 無 料 ・休 館 日： 毎月第1水曜日ですが5月3日は開館します ・ク リ ー ン ア ッ プ： 毎月第1・3火曜日 10時～11時（5月2日・16日） |
|--|

本郷ふじやま公園運営委員会

〒247-0009 栄区鍛冶ヶ谷1-20

TEL：045-896-0590

FAX：045-896-0593